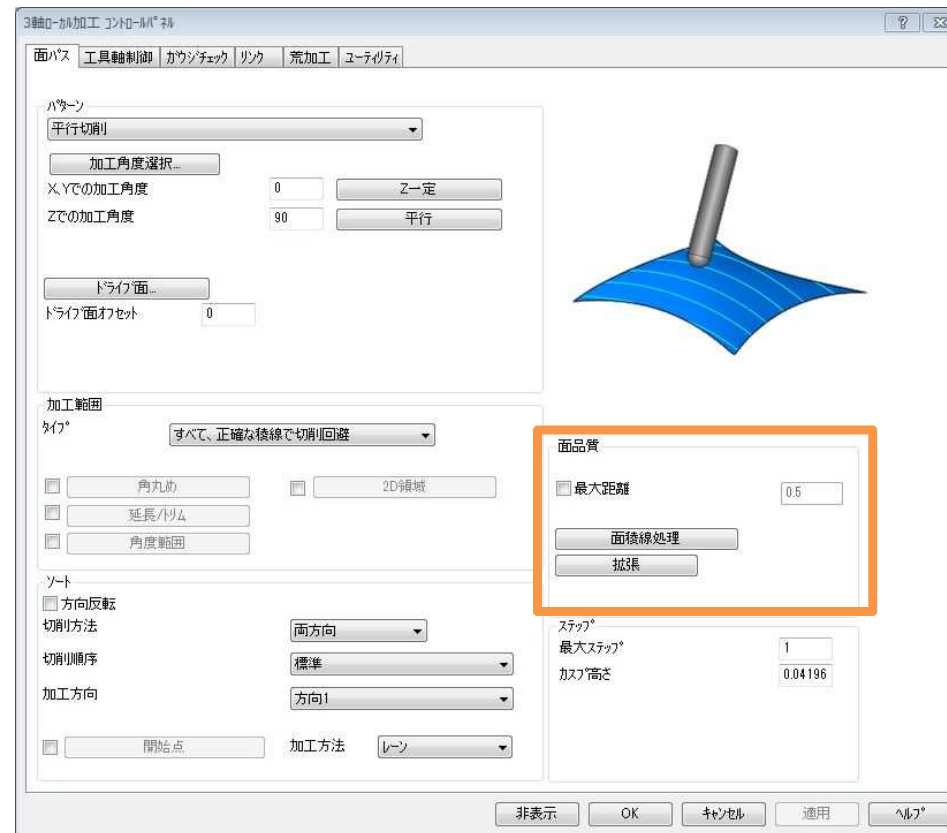

面パス_面品質

面品質

- 加工後の面品質を向上させるための機能。



面品質

- ローカル 3 x の面品質は
ドライブ面公差と面品質の最大距離で
パスが大きく変わります。

パラメータ	値
動作パラメータ	
安全共通点と座標系	
公差とオフセット	拡張
面近似方法	公差による
ドライブ面公差	0.0100
ナック/ストック面公差	0.0100
工具軌道	アクセス
ストック	拡張
工具とホルダ	名前なし 0
加工パラメータ	
シオトリ	

面品質

☒ 最大距離 0.5

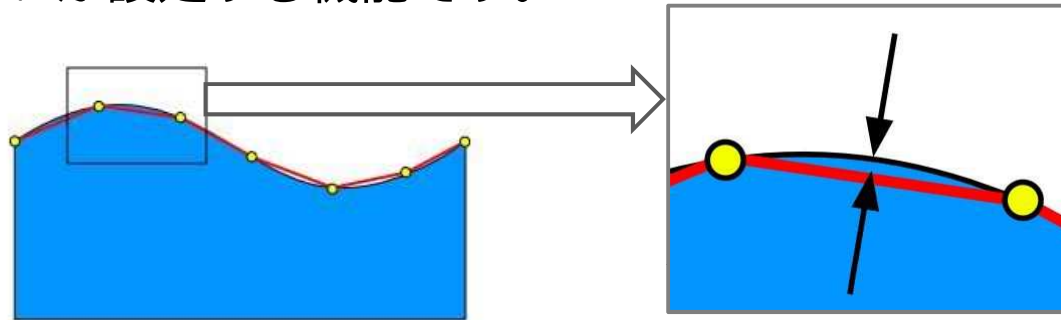
面稜線処理

拡張

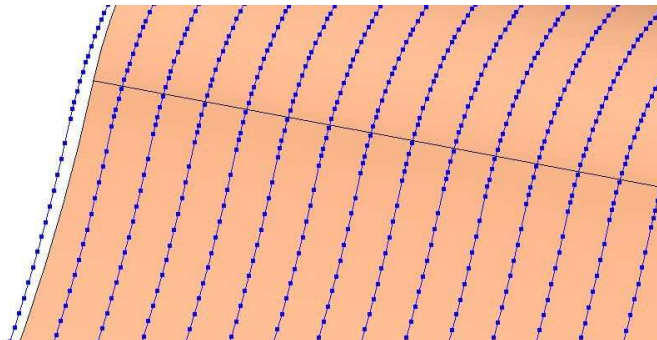
面品質

- ドライブ面公差

ドライブ面公差は作成されるパスとドライブ面との距離がどれくらい離れていいか設定する機能です。



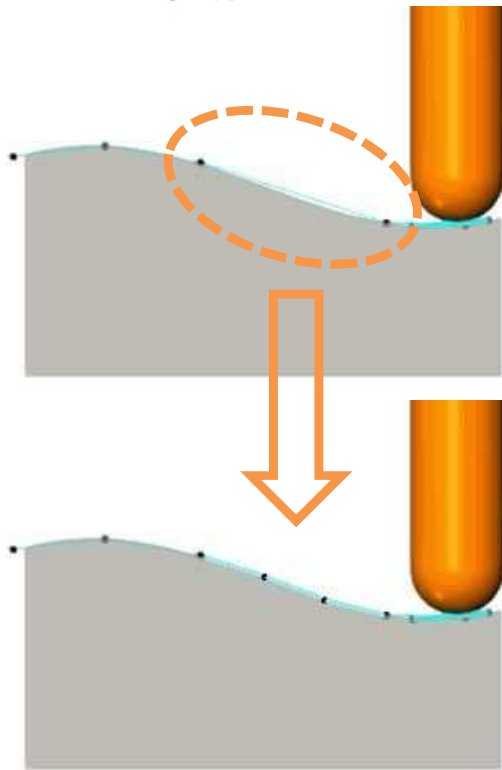
ただこの設定のみの場合面の曲率によって軌跡節が大きく左右されるため曲率変化の少ない曲面の際に軌跡節が大きく開いてしまうことがあります。



面品質

- 最大距離

軌跡節の距離が一定以上に大きくならないようにするための機能



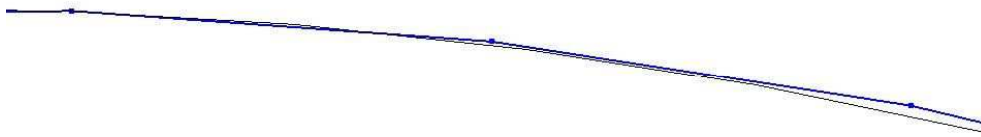
ドライブ面公差内のパスであっても曲率が大きい場合、軌跡節が作成されず面の品質が落ちてしまう場合があります。

最大距離を入れることによって軌跡節の距離が一定以上開かないように設定することができます。

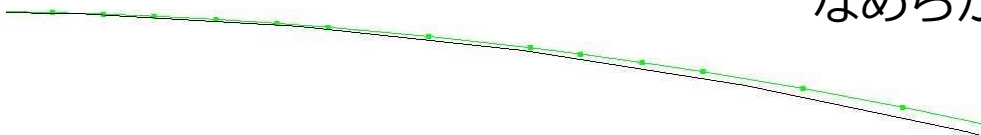
面品質

- ドライブ面公差と最大距離を併用した場合のパス比較

ドライブ面公差 0.01
面品質/最大距離使用なし



ドライブ面公差 0.01
面品質/最大距離 0.5



軌跡節面が多くなり
面品質が向上する。
なめらかな仕上がりが期待できます。